

(13) 「E 判定一覧」記入要領

- ・当該点検対象の歩道橋において、詳細点検および詳細調査より「E ランク損傷」として評価され、「E ランク損傷判定会議」において判定された対策判定結果（i ～ iii）について一覧表（E 判定一覧表）を作成すること。

■ 歩道橋定期点検D・E判定結果一覧表

対象施設数： 1橋

施設諸元				定期点検結果																	進捗管理						
管理 コード	歩道橋名	分類	建設年 西暦	点検 年度	点検実施 年月	施設 健全 度	経 間 番 号	工種	材料	部材種別				損傷の程度		対策 区分	損傷 番号	損傷評価 基準	部材 健全 度	所 見	対応の 方針	予定年度		実施年度		対策内容	備考
										名称	記号	部材 番号	写真 番号	最大	最小							設計	対策	設計	対策		
歩-東淀-3	上新庄歩道橋	歩道橋	1970	H29	H29.10.11	Ⅱ	5	A	C	橋台	Sab	02	30	e	e	Ⅲ	④	うき	Ⅱ	橋台につきが見られる。	管内工事			H30	断面修復		
							1	R	S	高欄	Ebr			d	b	Ⅲ	①	腐食	Ⅱ	鋼材の腐厚減少が見られる。	経過観察						
							1	R	S	高欄	Ebr			e	e	Ⅲ	⑤	防食機能の 劣化	Ⅱ	鋼材の腐厚減少が見られる。	経過観察						
							1	R	S	高欄	Ebr			e	e		②	その他	Ⅲ	高さ不足と縦横幅が広い。				済	側板設置済		
							2	R	S	高欄	Ebr			e	e		②	その他	Ⅲ	高さ不足と縦横幅が広い。				済	側板設置済		
							2	D	S	排水受け	Ewpa			e	e	Ⅲ	①	腐食	Ⅱ	鋼材の腐厚減少が見られる。	経過観察						
							2	D	S	排水受け	Ewpa			e	e	Ⅲ	⑤	防食機能の 劣化	Ⅱ	鋼材の腐厚減少が見られる。	経過観察						
							2	D	S	排水受け	Ewpa			e	e	Ⅱ	②	変形・欠損	Ⅱ	鋼材の断面欠損により、第三者被害のおそれがあるため、補修が必要である。	管内工事	—	R2		取替		
							3	R	S	高欄	Ebr			e	e		②	その他	Ⅲ	高さ不足と縦横幅が広い。				済	側板設置済		
							3	D	S	排水管	Ewpi			d	d	Ⅲ	①	腐食	Ⅱ	鋼材の腐厚減少が見られる。	管内工事						
							3	D	S	排水管	Ewpi			e	e	Ⅲ	⑤	防食機能の 劣化	Ⅱ	鋼材の腐厚減少が見られる。	管内工事						
							3	D	S	排水管	Ewpi			c	c	Ⅲ	④	変形・欠損	Ⅱ	鋼材の腐食により排水管の変形が見られる。	管内工事						
							6	R	S	目隠し板	Ebb			c	c	Ⅲ	③	ゆるみ・脱落	Ⅱ	ボルトの脱落が見られる。	経過観察						
							8	R	S	目上げ	Sri			d	b	Ⅲ	①	腐食	Ⅱ	鋼材の腐厚減少が見られる。	管内工事						
							8	R	S	目上げ	Sri			e	e	Ⅲ	⑤	防食機能の 劣化	Ⅱ	鋼材の腐厚減少が見られる。	管内工事						
							8	R	S	目隠し板	Ebb			e	e	Ⅲ	③	ゆるみ・脱落	Ⅱ	ボルトの脱落が見られる。	経過観察						
							8	R	S	目隠し板	Esb			e	e	Ⅲ	④	ゆるみ・脱落	Ⅱ	ボルトの脱落が見られる。	経過観察						
							9	R	S	目上げ	Sri			d	b	Ⅲ	①	腐食	Ⅱ	鋼材の腐厚減少が見られる。	管内工事						
							9	R	S	目上げ	Sri			e	e	Ⅲ	⑤	防食機能の 劣化	Ⅱ	鋼材の腐厚減少が見られる。	管内工事						
							9	B	S	支承	SBsh			d	b	Ⅱ	①	腐食	Ⅲ	アンカーボルトの断面欠損が見られる。	路線工事	R1	R3		取替		
							9	B	S	支承	SBsh			e	e	Ⅱ	⑤	防食機能の 劣化	Ⅲ	アンカーボルトの断面欠損が見られる。	路線工事	R1	R3		取替		
							9	R	S	目隠し板	Ebb			e	e	Ⅲ	③	ゆるみ・脱落	Ⅱ	ボルトの脱落が見られる。	経過観察						

・本調書では「E ランク損傷判定会議」の結果を踏まえ「横断歩道橋定期点検要領（技術的助言の解説・運用基準）令和6年3月国土交通省 道路局」に準拠した告示に示される「健全性の診断の区分」の決定根拠となる評価結果を整理する。

シートの記入要領は以下の通りとする。

点検調書（その1） 技術的な評価結果及び特定事象の有無の評価						経 緯 番 号		
						緯度		横断歩道橋ID
						経度		

フリガナ 名 称		路 線 名				管 轄		管理番号			
所 在 地		自		至		距離標		自		至	
										調査更新年月日	
										最新点検年月日	

構成要素名																			
部材種別				部材種別															
名称				記号				部材番号				写真番号							
損傷の種類								損傷の種類											
								想定する状況における部材の技術的な評価											
								想定する状況											
								活荷重		地震		その他							
												()		()					
								特定事象等の有無（有もしくは無）											
								災害		防食機能の低下		目地部からの漏水		その他					
														() ()					
								緊急対応の必要性 （有もしくは無）				維持工事等対応の必要性 （有もしくは無）				調査の必要性（有もしくは無）			
												詳細調査		追跡調査					
								e i				m		S1		S2			

部材種別				部材種別				所見							
名称				記号				部材番号				写真番号			
損傷の種類								損傷の種類							

(15) 「歩道橋データベース」記入要領

「歩道橋データベース」について以下に示す。

- 本データは本市側より最新のデータを受領すること。
- 当該業務での詳細点検等により診断された対策判定（Ⅰ～Ⅳ）を反映すること。
- 当該点検対象歩道橋において、諸元情報などの相違が判明した場合には、速やかに監督職員に報告するとともに、正確な情報を反映させること。

2. 各部材の名称と記号

・横断歩道橋の各部材の名称と記号

工種	構造形式	材料	部材種別
上部構造	SP	鋼	主桁
			箱桁橋
			トラス橋
			アーチ橋
			斜張橋
			その他
			主桁
			横桁
			対傾構
			縦桁
			ゲルバー部
			垂直補剛材
			床版
			添接板
			地覆
			横構
			上横桁
			下横桁
			主鋼トラス
			上・下弦材
アーチ		鋼	斜材・垂直材
			橋門構
			アーチリブ
			補剛材
			吊り材
			支柱
			橋門構
			ラーメン
			主構(桁)
			主構(足)
斜張橋		鋼	斜材
			塔柱
			塔部水平材
			塔部斜材
外ケーブル		鋼	PC定着部
			格点
			コンクリート埋込部
			その他

工種	構造形式	材料	部材種別
下部構造	橋脚	鋼	柱部・壁部
			T型・Y型
			壁式
			門型・ラーメン
			その他
下部構造	橋脚	コンクリート	根巻きコンクリート
			梁部
			隅角部・接合部
			その他

工種	構造形式	材料	部材種別
下部構造	橋台	鋼	胸壁
			縦壁
			翼壁
			その他
下部構造	橋台	コンクリート	その他

工種	構造形式	材料	部材種別
下部構造	基礎	鋼	フーチング
			その他

工種	構造形式	材料	部材種別
階段部	ST	鋼	主桁
			箱桁橋
			その他
			地覆(階段)
			蹴上げ
			踏み板
			上部構造との接合部
			斜路部
階段部		コンクリート	その他

工種	構造形式	材料	部材種別
支承部	BP	鋼	S
	支 承	Be	BPsh
	その他	Xe	BPsa
		コンクリート	C
		その他	X
			BPsm
			BPsc
			BPbx

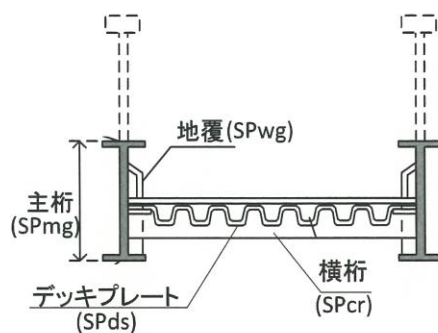
工種	構造形式	材料	部材種別
その他	E	鋼	S
	落橋防止システム	Be	Epr
	伸縮装置	E	Eej
	舗装	P	Epa
	高欄	R	Ebr
	手すり	H	Eba
	防護柵	G	Ebb
	排水施設	D	Esb
	添架物	U	Efe
		Asブロック	AB
		Coブロック	CB
		タイル	TI
		塩ビ	V
		FRP	FRP
		ポリカーボネート	PC
		その他	X
			Eut
			Epx

※この他、「歩道橋定期点検要領 令和 6 年 9 月 国土交通省道路局 国道・技術課」付録-1 定期点検結果の記入要領の付表-1. 1 を参考とする。

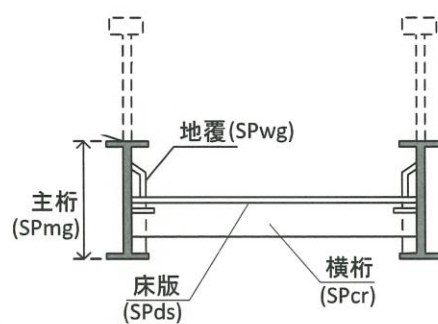
3. 部材記号の定義

- 横断歩道橋の代表的な各部材の名称と記号を以下に示す。

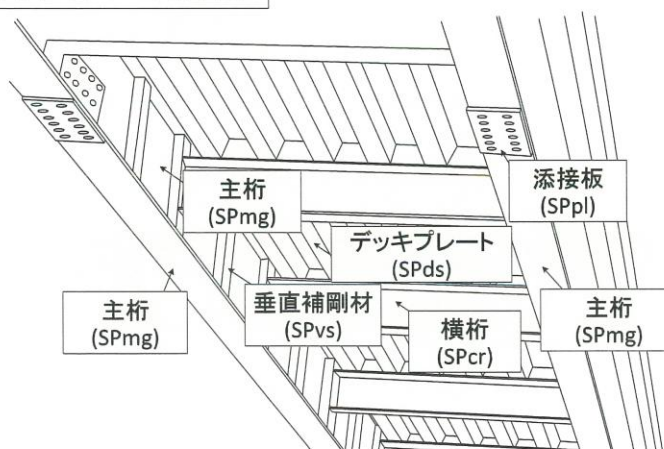
上部構造-デッキプレート形式①



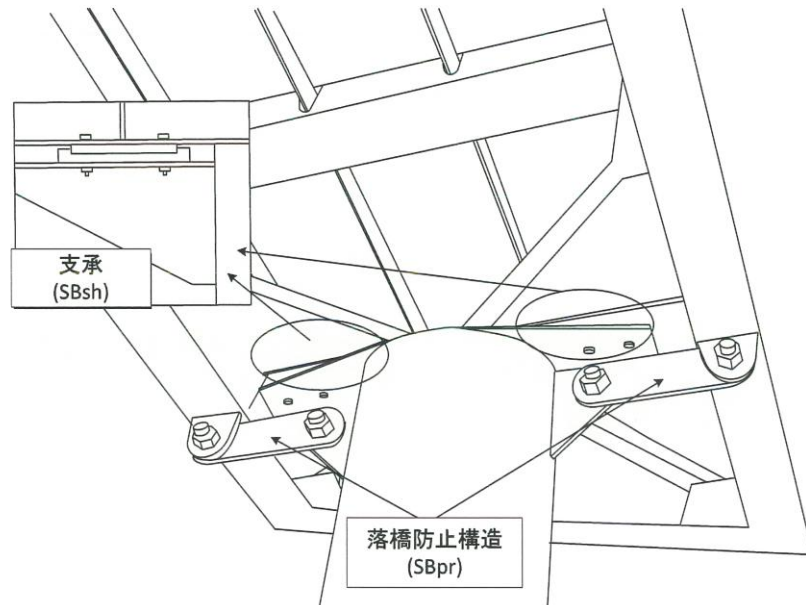
上部構造-鋼床版形式



上部構造-デッキプレート形式②

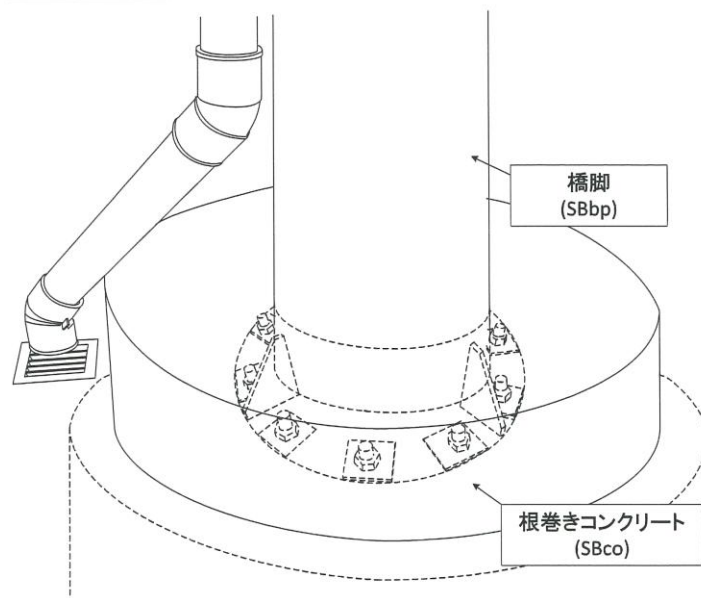


下部構造①

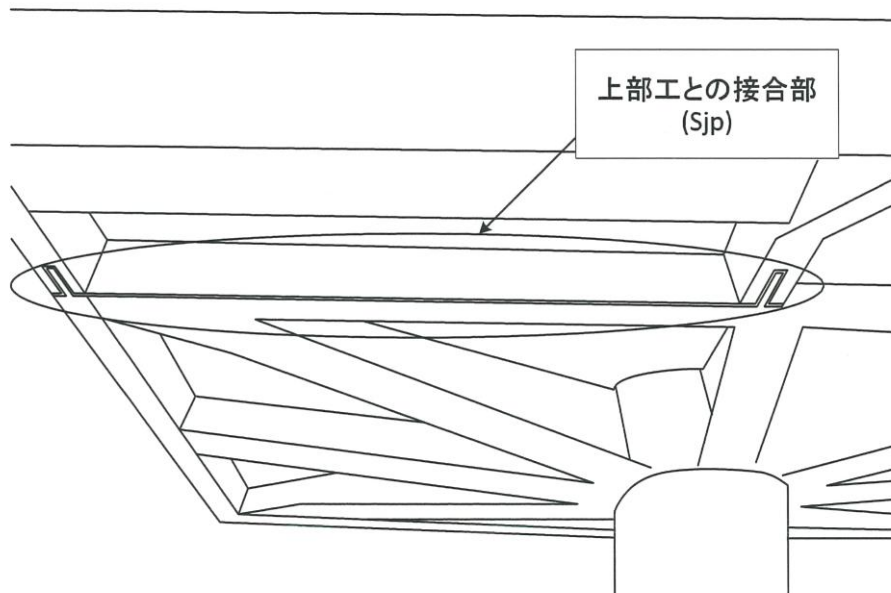


※ラーメン構造の場合を除く

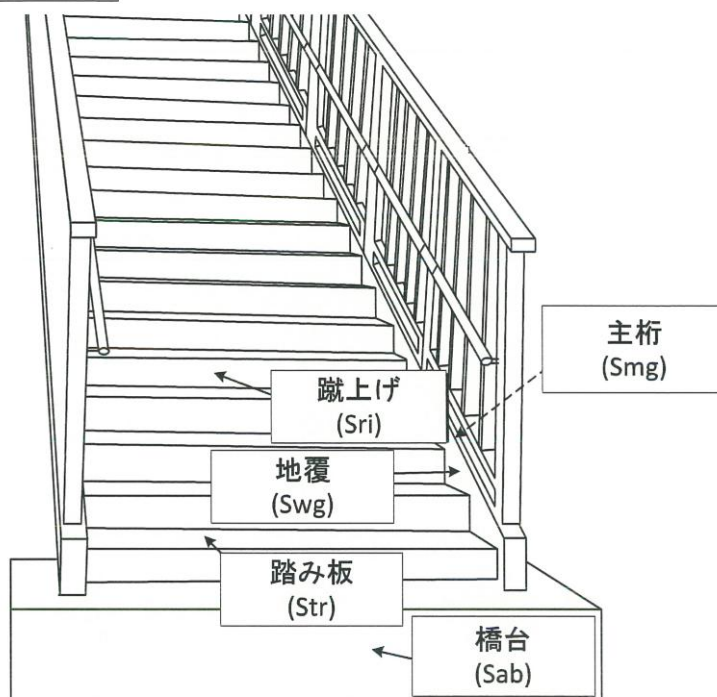
下部構造②

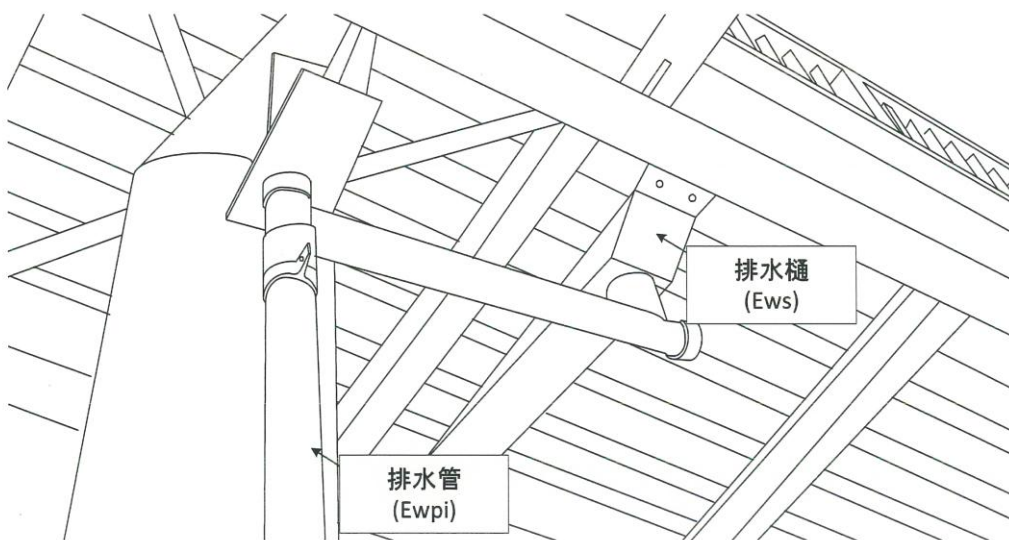
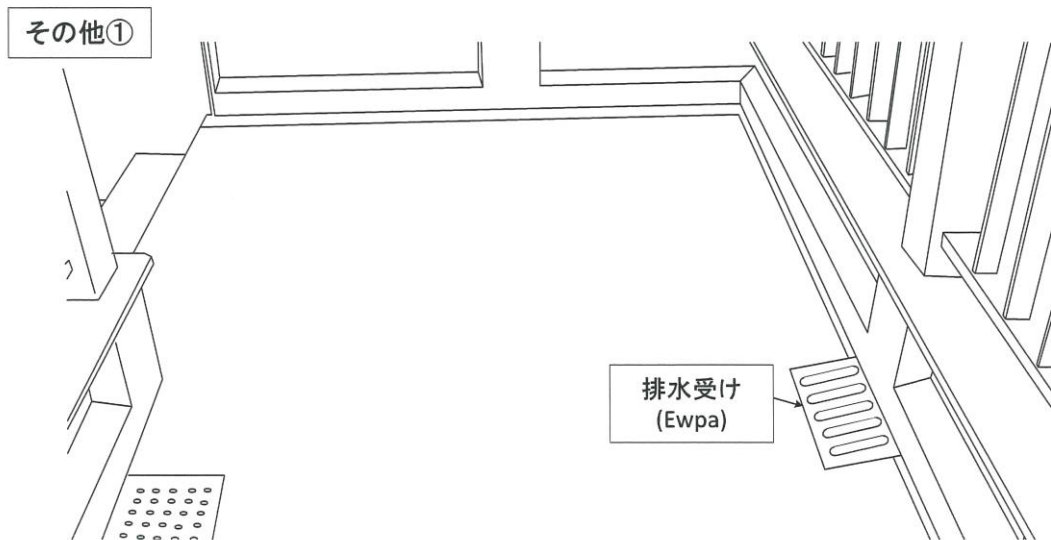


階段部①

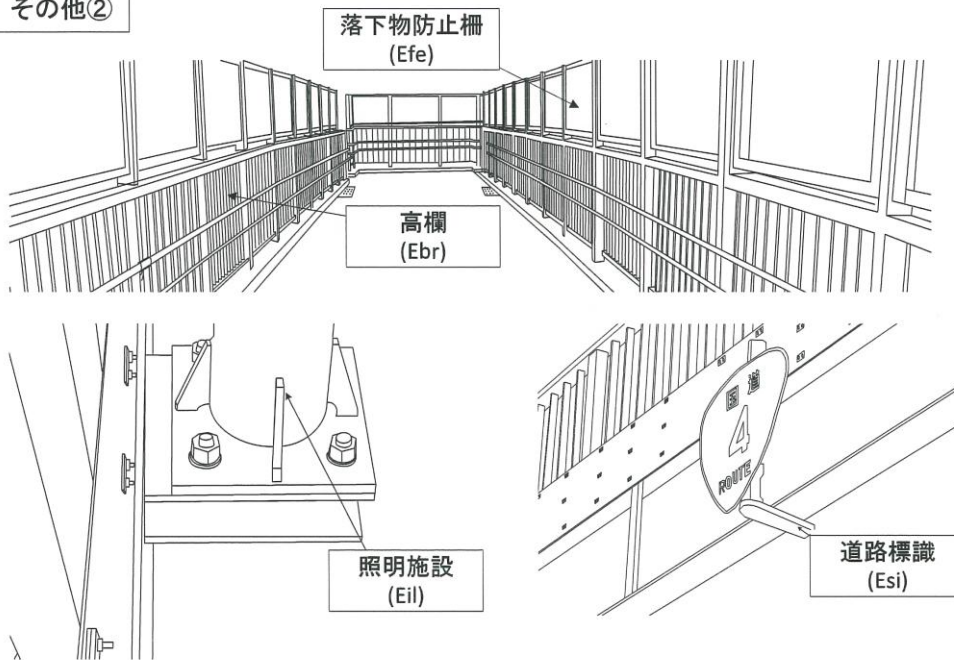


階段部②

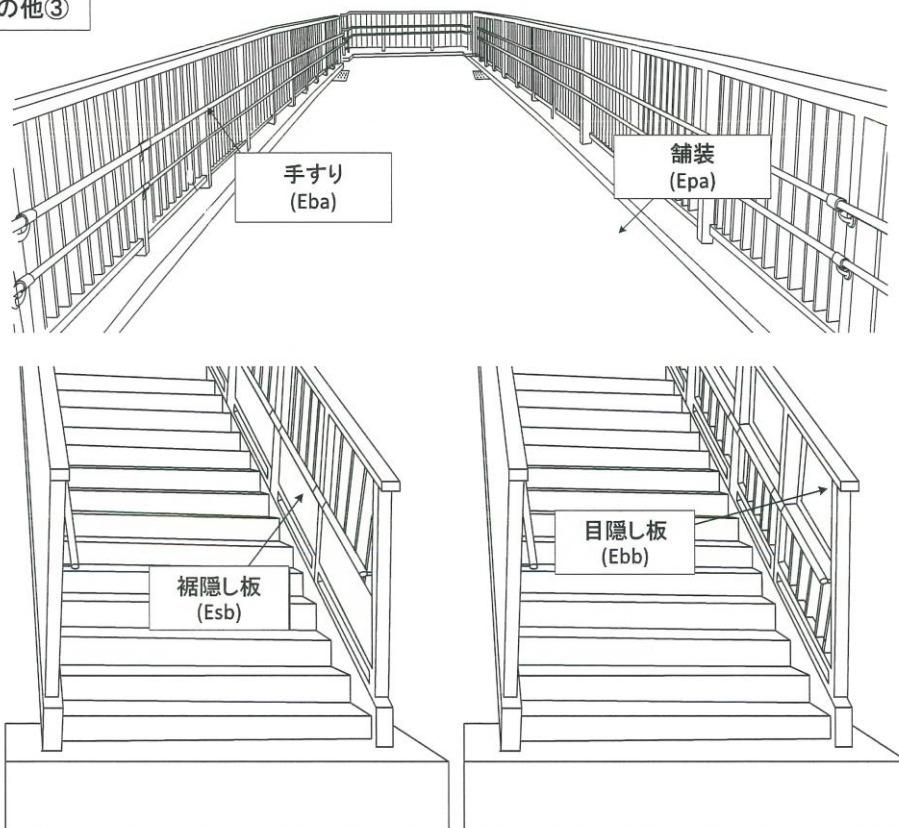




その他②



その他③



参考文献一覧

- 1) 国土交通省道路局、横断歩道橋定期点検要領、平成 31 年 2 月

付録 2. 一般的構造と主な着目点、pp. 20- pp.28

- 2) 国土交通省道路局、歩道橋定期点検要領、令和 6 年 9 月

参考資料 1. 一般的な構造と主な着目箇所、pp. 参 1-1- pp.参 1-14